

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2143 号

Expression analysis of PD-L1 and B7-H3 in Mesothelioma

中皮腫における PD-L1 および B7 - H3 の発現解析

松村 英司 (まつむら えいじ)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、中皮腫における PD-L1 および B7-H3 発現の包括的研究を実施し、それぞれのタンパク発現状況とその相関を検討し、PD-L1 および B7-H3 をターゲットにした薬剤の開発並びに免疫チェックポイント阻害剤併用の可能性を初めて明らかにした臨床的に意義ある論文である。この研究結果から、中皮腫において PD-L1 の発現が確認され、特に化学療法に効果がない非上皮型（二相型または肉腫型）で高い発現が認められた。また、B7-H3 は上皮型および非上皮型ともに幅広く発現していることが見出された。特に、アンメットメディカルニーズが高い肉腫型および二相型では、PD-L1 と B7-H3 が腫瘍細胞で幅広く共発現していることが分かった。これらのことは、将来の PD-1/PD-L1 をターゲットにした薬剤と B7-H3 をターゲットにした薬剤の併用療法や単剤の薬剤開発の根拠データになり得ると考えられた。

よって、本論文は博士（医学）の学位を授与するに値するものと判定した。